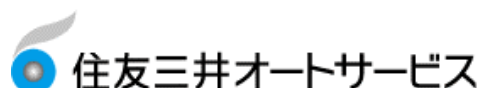


News Release

報道関係各位



2010年7月16日

株式会社カヌチャベイリゾート
住友三井オートサービス株式会社

カヌチャベイリゾートへのヤマハ発動機製電動二輪車（EC-03）導入について ～国内リゾート施設向けに電動二輪車初導入～

このたび、株式会社 カヌチャベイリゾート（本社：沖縄県名護市、社長：白石武博、以下「カヌチャベイリゾート」）と住友三井オートサービス株式会社（本社：東京都新宿区、社長：佐藤誠、以下「住友三井オートサービス」）は業務連携し、国内で初めてリゾート内のレジャーメニュー車両としてヤマハ発動機製電動二輪車、EC-03（イーシー ゼロスリー）をリース契約により導入することを決定しました。2010年末を目途に導入する予定で、初期導入台数は2台を予定し、カヌチャリゾート年間来場者数約25万人への提供を行い、随時拡大を見込んでおります。

カヌチャベイリゾートは、創業以来掲げる「心の楽園」をキーコンセプトとし、世界一美しいリゾートを目指して「環境×観光×健康」というキーワードのもと、環境保全活動を推進しています。この度は、より人に近いレベルにおいて手軽なエコロジカルモビリティサービスをゲストへ提供することを目的とし、ヤマハ発動機製“EC-03”を国内の事業者として初めて導入することを決定致しました。今回の活動を通じ、「地球温暖化防止に向けた取り組みに対し、カヌチャベイリゾートでの体験を起点として、ゲストを媒体とした世界的な波及効果が期待できる。」と考えております

一方、住友三井オートサービスは、“オートリース会社からオートサービス会社へ”をキーワードに、リースの提供だけでなく、お客様の事故防止とエコドライブの推進等をサポートする数々のサービスを提供致しております。特に、電気自動車、電動二輪車の導入に関しては導入前のコンサルタントからインフラ整備、導入後のメンテナンスまでトータルにサポートする事により、お客様の効率的な車両管理体制構築に向けたワンストップサービスを提供しております。今回の活動については、「カヌチャベイリゾートの電動二輪車導入

は“クルマ社会の発展と地球環境の向上に貢献する”という当社の経営理念と合致している。4月1日付で新設したEV事業推進部を中心に、より一層の環境社会への貢献とお客様の満足度の向上を追求していきたい」と考えております。

今後もカヌチャペイリゾートと住友三井オートサービスは、業務連携を通じて、社会のニーズにお応えする活動を推進しながら、お客様に共感いただけるサービスを提供してまいります。



(ヤマハ発動機製 EC-03)

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社カヌチャペイリゾート

(URL: <http://www.kanucha.jp/>)

〒905-2263 沖縄県名護市字安部 156-2

担当 : 企画総務部

山城 (ヤマシロ)、中嶋 (ナカジマ)

電話 : 0980-55-8470

住友三井オートサービス株式会社

(URL: <http://www.smauto.co.jp/>)

〒163-1434 東京都新宿区西新宿 3-20-2

東京オペラシティビル

担当 : 経営企画部 松木 (フナキ)

電話 : 03-5358-6634